

# OSS-DB Silver 試験対策問題集 Ver3.0対応 正誤表

更新日：2024/12/2

問題集の一部に誤りがございました。大変申し訳ございませんが、以下内容の訂正をお願いいたします。

## <第2版>

ページ	問題	内容		解説
173	模擬 試験 45	誤	PostgreSQL で PITR を実行する際に必要のないファイルはどれか。適切でないものを2つ選びなさい。	問題文に誤りがありません。
		正	PostgreSQL で PITR を実行する際に必要のないファイルとして、適切なものを2つ選びなさい。	

## <第1版>

ページ	問題	内容		解説
13	S1 26	誤	第二正規形が満たしている条件として、適切でないものを1つ選びなさい。	問題文に誤りがありません。
		正	第三正規形の条件を満たす状態として、適切なものを1つ選びなさい。	
52	S2 21	誤	E) 値を文字列型の「true」「false」を表現できる。	問題の選択肢と解説の選択肢が異なっていました。
		正	E) 値を文字列型の「true」「false」で表現できる。	
54	S2 31	誤	D) バックアップデータは常にバイナリ形式で出力される。	問題の選択肢と解説の選択肢が異なっていました。
		正	D) バックアップデータは常にテキスト形式で出力される。	
104	S2 41	誤	C) VACUUM FULL コマンドは、データベースクラスタ内のすべてのオブジェクトが対象になり、特定のオブジェクトだけを対象にすることはできない。	問題の選択肢と解説の選択肢が異なっていました。
		正	C) VACUUM コマンドで対象のテーブル名を省略した場合、接続中のデータベース内の実行可能な権限があるすべてのオブジェクトが対象になる。	
117	S3 26	誤	A) 集約関数の結果に対する条件を指定する場合は HAVING 句を用いる。	問題の選択肢と解説の選択肢が異なっていました。
		正	A) AVG や SUM などの集約関数の結果に対する条件を指定する場合は HAVING 句を用いる。	

ページ	問題	内容		解説
119	S3 33	誤	B) トランザクションは明示的に COMMIT を実行しなければ COMMIT されることはない。 C) トランザクションの途中まで ROLLBACK できる。	問題の選択肢と解説の選択肢が異なっていました。
		正	B) トランザクションを確定するには、必ず明示的に COMMIT を実行する必要がある。 C) SAVEPOINT 文を実行すると、トランザクションの途中まで ROLLBACK できる。	
119	S3 34	誤	A) read committed の場合、他セッションの COMMIT 済みの結果が見える。	問題の選択肢と解説の選択肢が異なっていました。
		正	A) 分離レベル READ COMMITTED の場合、他セッションの COMMIT 済みの結果が参照できる。	